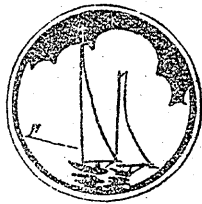


刊夕 日六月二

常警毎日新聞

定価 一部全五銭 一月金五拾銭 郵税五銭
廣告料 五銭 十二字 一行 金五拾銭
日曜祭日の翌日 休刊
発行所 常警毎日新聞社
印刷所 常警毎日新聞印刷株式会社
電話 六三〇
印刷部 常警毎日新聞印刷株式会社



む求を異驚 (一)

内郷村 Y K 生

明治文壇の鬼才、國木田獨步は『この大自然に驚きたい』と申して居ります。吾人は常に新らしき現實に生さんと望んで居ります。新しさを求める心は畢竟、驚異を求めて止まない吾人の現生活に起因したる一現象と言ふ事が出来ませう。一茎の花にも、夜空に満てる幾多の星座の輝きにも、はては路傍の石ころに至るまで、吾々は驚異を発見する事を知つて居ります。これ等の驚異は、詩人の胸に

部分品一 萬數千種の機關車の組立が僅か五日間外國では二十日もかかるこの技術は日本が世界一

響きては豊かな詩となつて現はれ、音楽家の心境に彷徨ひては無限の妙なる樂の音はかなでられ、畫家は其の驚異に心うたれて、繪筆を取上げるべく餘儀なくせられたのでありませう。この驚異への憧れこそは、彼等

藝術家の生命であります。

凡そ藝術にたずさはると言ふ事は、たゞに一般の道世人心に他愛なき娛樂を提供する事ではなく、その真意義は、彼等の究明する驚異によつて見出した、社會機構の片鱗によつて、豊かな感情を培ひ、高尚なる人間的情操の涵養を成す事に立脚してゐなければなりません。又藝術によつて人生の喜怒哀樂すべての道にふれ、この原理の下に、吾々の目前に現はれて来る驚異の世界を再現するのが、藝術の使命であり、目的ではないでせうか？

【朝】牛乳 バントースト
ジャム バイナツ
ブル
【晝】お刺身
フライドオイスター
レモン 小皿 一か
ずの子



薄見 東丘

凍りきつた二月の空は戦慄して
星がメスの様に光つてる
空風は上海のアバツレ女を思はせる
男は支那ソバ一杯に生きの觀喜を味はひ
女の股の美しい病氣にアブレて
彷徨つて居る
冷たい朝霜の結ぶ頃
男は太陽の紫外線に卒倒した

貴方の御家庭に

お手不足は御座いせんか

本會を御利用下さい

直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で
妊産婦の御家庭 お留守居番
御病人の付添 年寄やお子さんの付添
炊事や雑用

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)

上原家政婦會

會主 産婆 上原通子

体温計の検査日です

10日 検新
機設 お宅の體溫計は？
◎正確な體溫計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい
計量器 指定販賣人 西村屋藥局
平二電三番

産婦有難う存じます
レストラン
平會館

電話新設：六二四番 せと御利用下さい

是非！

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四・電六〇六番

新装ペンローツ正月奉仕



上以同三金本一
刻彫料無印認形〇
半圓二・圓二金本一
料無入名御
迄日十リヨ日二舊 間 期
料無理修・證保年ケ五

店約特門専トツロイバ

店商木々佐忠角
番三三二話電 角町屋紺平
番〇二二一臺仙替振

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻喉科 レントゲン科
平町田町 電話五一三番

木炭代用

月星豆炭 一八キロ壹袋

金八十錢

阿部石炭商店

平驛前

蠶糸界の苦境打破に

片倉

製糸の

大品評會

紀元節から三日間

二百有餘の特約組合が

努力の結晶三千點出陳

平町唯一の大工場たる片倉製糸は目下同系統の姉妹會社と提携して沈滞気分にある蠶糸業誕生に努力を傾注しつつあるが今回同社特約養蠶二百有餘の組合と聯合し九年度蠶繭の向上を圖る爲め大品評會を開催せんとする準備進捗し去月廿五日組合代表委員會を開き愈々来る十一日紀元節の日から十三日迄の三日間別項の如く是れを公開し各有力参考品を出陳して生産費軽減の新資料を提供すると

會場を美装し

余興大魔術

一般に公開する

總經費五千圓を計上

別項一、片倉主催の品評會は石城、双葉及び隣縣高萩等聯絡組合二百有餘の昭和九年度産繭、春、初秋、晩秋、を通し出品
總點數 三千三百廿七
点を算し更に京都高等蠶業其他蠶業關係からの参考品多數錦上添花を加ふる筈であるから平町附近に未だ會つて無い盛觀を呈するものとして當日の入出を期待されて居るが審査の結果優等より五等迄の千五十三點に

湯本中堅農會

湯本町農會に中堅農民同窓會支部を設置する事となり本日午前九時から水野谷公會堂で舉式

消防組頭

檢閲打合せ

平署は来る十六日午前十時より同署會議室に管内消防組頭會を開き豫算決算並に春消防檢閲日割、新規事業等に就いて打合せた

奇習火打合

鰯の大漁から

本年は休止説

夫れは残念と有志が相談

四倉町に於ける舊正月十三日から三日間毎年の恒例で行はれる奇習火打合は多數の觀衆に依つて賑はふが本年は鰯の豊漁から魚肥製造用の乾場が渾を占領して殆んど此の奇習を演ずる場處がないので一時は休止説も起つたが折角古來の慣習であり殊に大漁の縁起とも結び付いて居る行事なので矢張り例年通り盛大に行ひ度いと有志等が種々相談を練つて居る

安心ならぬ

潮流の異變

沿海に低水溫

磐城丸が調査した現象

昨年春から北太平洋沿岸近くに巻き起された潮流變調による海洋異變については東北地方沿岸と密接な關係があること判明し中央水産試験場を中心として大々的に

流觀測の結果によると三度乃至四度の極めて低水溫潮下流が南下しつつあること判明し過般の調査結果による豫測をくつがへすに至り憂慮されるに至つた、北太平洋沿岸一帯の海洋調査は從來全般的に行はれたこと極めて少く一、二回の海洋調査觀

測で科學的に本年夏委天候及び東北地方農作物豊凶を豫斷するは極めて困難とされ潮流の變化は冬期殊に、甚だしく夏季時候の豫測は少くも三、四月に入らなければ到底許されないもので縣水試では今後の調査結果に非常な期待をかけてゐる

青空目ざして

巢立つ榮の日

平町中等學校の卒業式

夫々日取り決定

新たな希望と大きな抱負を胸に懷き青空を目ざして學び舎を巢立つ卒業式——それも早や一ヶ月後に迫つた平町の各中等學校は磐城中

中堅農民講習に

申込者續々と殺到

女子も交つて

新生氣分がうかがはれる

石城郡農會の第四回中堅農民講習會は来る十三日より三月十日迄團體事務所樓上に開かれるが農村の更生が劃策されつつある折柄だけに申込者多く昨年の九十名に對し本年は女子の八名も交つて百十名と云ふ數に達し農村子弟の眞剣な新生氣分がうかがはれて居る

平町人事

回出生

△鎌田町二 猪狩博氏三男 武彦

△平磯製紙所報告

回人を求める方

△印刷工見習 十八才 尋卒 住込月四圓

△採炭夫 四十位 日給一圓二十錢位

平商の職員會 平商は今日午後一時より職員開き學期末の行事に就

△カマド製造工 二十前後 日給五十錢以上
△商店雜役 二十一才 高卒
△製糸女工 十七才 高卒
△水汲人夫 四十一才 無學
△漁夫 二十六才 尋卒
以上いづれも給料面談

美味！

芳醇！

宗正らひた

山崎合名會社

電話一〇番

市原醫院

平・田町

電話一四番

四千名の 大行進

建國祭當日の 豫定昨日の協議一決

(既報)平町は来る十日紀元
節當日舉行される建國祭に
就て協議する爲め昨日町會
議事堂に青沼町長始め各學
校長、團體代表參集したが
その結果當日は午前十一時
より第一小學校庭に各學校
生徒及び團體四千名が式典
を擧げ先づ大嶺青年團長の
開會の辭に始つて國旗掲揚
國歌合唱、青沼町長の式辭
宮城遙拜後、町長の發聲で
天皇陛下の萬歲を三唱閉式
更に縣社小鐵倉神社に於い
て國家安泰の祈願を行つて
正午市内大行進に移り縣社
前を出發して紺屋町より本

町通に出て五丁目目から第
一班は新川町、大町、搔槌
小路、第二班は大町、田町
第三班は新川町、南町、搔
槌小路を経て全部町役場前
に歸着解散するが參加者の
班別左の如くである

(第一班)樂隊 國防婦人
會 青年團 第一校 佑
賢學校 女子青年團 平
婦人會 愛國婦人會 磐
城高女(第二班)青年訓練
所 商業學校 第二校
藤田女校 消防組 役場
吏員(第三班)磐城中等學校
青年學校 第三校 平陽
女學校 軍人分會

人出の割に 賣上は減少

昨日の二日市

四萬近く平町に流れ込む

舊正二日の平町各商店の初
賣は早朝から稀れな好天候
に恵れて客足は例年より早
く各商店が萬全の準備を整
いて待機した

陣容も 午前中既に混
亂する人出に押される繁雜
さを見せたが平驛のみでも
八臺の列車を増結して輸送

に努めた結果午後四時迄の
降車人員九千八百六十名を
驛頭から市街に吐き出し夜
間の分を加へれば昨年同様
一萬二千名を輸送して居る
外乗合

自動車 其の他に依る
向を加へると人出は四萬近
く従つて各商店共に客足は

増加して居るが凶作騒ぎ等
が祟つて購金額が幾分値
下して居るので一割方の減
收であるといふ

力丸訓導送別

平第一
一小學校職員一同は今日六
午後三時から同校理科室で
過般小川校首席訓導に榮轉
した力丸莊之助氏の送別會
を催した

常例の萬引

平署に檢舉さる

平警察署は昨日の二日市に
常例の萬引や拘りを警戒す
る爲め私服巡査を多數派し
て取締つた結果、好問村字
小館山田藤作(三)が四丁目
鶴屋洋品店內で靴下一足を
萬引したのを檢舉した外に
赤井村高萩渡邊虎夫(三)が
丸友書店より鉛筆二本筆一
本を窃取した處を押へ、好
問村字中好問木田トキ(三)
が三井呉服店內で反物一反
草野驛前山崎平治(二)假名
が三丁目大黒屋洋品店で手
袋外二三点を窃取したのを
夫々檢する等活躍したが是
等は全部常習的のものでは
なくホンの一時の出来心か
らである

賞勵局より賞状を授與され
た

第三校剣道大會

平第
三小學校の第一回剣道大會
は明七日午後一時から同講
堂に開催と決定

嫌がる十二の 小娘を客席に

兒童虐待防止違反で 悪料理店主調べらる

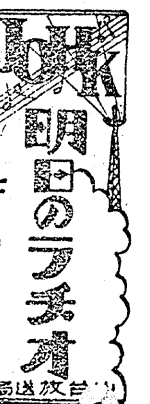
湯本町字三箇二〇九料理屋
新米事米川繁(三)は昨年十
一月五日子守の約束で雇入
れた伊達郡梁川町字天神生
與三郎孫森ハナ(三)假名に
受けた

酌婦の行爲を強ひ嫌がるハ
ナを客席に侍らして居た事
が發覺し昨五日兒童虐待防
止違反として平署の取調を
受けた

正月の小遣 昨日子供等が 費した額を調査

嗜好の傾向や其他が判る

平町の小學生達は昨日の初
賣りにタンマリ貰つたお年
玉をバラ撒いて夫々分相應
な買物をしたのでけふは生



今晩も明日も北
西の風晴曇半す

後九、〇〇 映畫物語「家
金昭」清邊一秀
後九、〇〇 時報 ニュー
氣象通報 番組豫告

後〇、〇五 和洋合奏 松
竹管絃樂圖
後二、〇〇 家庭講座「お
稽古」(七)觀世喜之
後六、〇〇 子供の時間
國史劇「源平一ノ谷合戦」
解説 石橋恒男
後七、三〇 講演「伊達軍
名將上原の合戦は就て」
華名道達
後八、〇〇 音曲吹き寄せ
後八、五〇 浪花節「よも
すがら檢校」龍甲齊虎丸

明日の部
前七、〇一 基礎獨語講座
(十一)三浦吉兵衛
前七、三〇 朝の修養「建
國史話」(五)文學博士 河
野省三
前八、〇〇 婦人の時間
「婦人服の將來」長谷川春
子

徒等の買ひ物自慢や景品の
噂で各級共に蜂の巣をつ
き壊した様な騒ぎを演じて
居るが一体兒童の昨日だ
けに費つた小遣錢はどの位
か？第一小學校は本日は速
全校の兒童中買ひ物をした
人員、總金額、一人の平均
額、最高の消費高、買つた
主なる物等々を調査したが
是れに依つて子供等の嗜好
の傾向や其他が判明する事
として興味ある結果を期待さ
れて居る

一星氏 けふ歡迎會

既報
氏の平町に於ける歡迎會は
けふ午後五時半マルトモ樓
上に開かれるが終つて土曜
會主催の座談會に移り明七
日は午前九時より第一小學
校、同十時より平商で夫々
歐米の視察談を試み午後十
二時四十九分歸京の豫定

電燈料横領

被害者の告訴

平町田町元東部電力會社集
金人鈴木二郎(三)は昨年九
月項集金員勤務中、大町の
翁湯事佐藤忠吉さんの電燈
料十圓八十錢を假領收書で
受取りながら會社に納金せ
ず其後退職してつたと本
日被害者から平署に横領の
告訴を提起

裁判所たより

▽川部村大字沼部字鹿野九
〇牛馬商蛭田村治(五)は昨
年十一月十七日勿來町大字
窪田金成鐵次郎氏所有馬の

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎 回文庫

△勿來町大字關田寺下一
八古物商佐藤善雄(三)は去
る一月十一日同町村上市松
氏より古銅線百三十匁を買
ひ受け帳簿に記入せず罰金
三圓に本日各平區裁判所で
略式命令を以て處分された

(申込次第規則書進呈)



明治太平記

(無断複製禁止)

(作) 寺島征史

(畫) 野口 運

第四十六回

助太刀商賣 (三)

が、大久保達は田舎議員の愚問で答辯にあいそを盡かして十二月にはもう開院一年目に例の横山正太郎の諫死となつて、そろ／＼輿論政治の理想にケチがついて来た。横山の建白書がどうして洩れたか、それが世間に擴まると、明治新政府の綱紀の紊亂を跨大に云ひふらすのも出てくる。

『政府は、徒らに歐米各國の制度を模倣してをるが、かくては神州の土地は歐米強國の屬領となるのであらう』

といふ硬論を吐くものもあつた。

そこへ突如として起つた大隈の鐵道敷設費の外債問題だ。

『いよ／＼賣國の奴が跳梁するぞ、看過できぬわい』

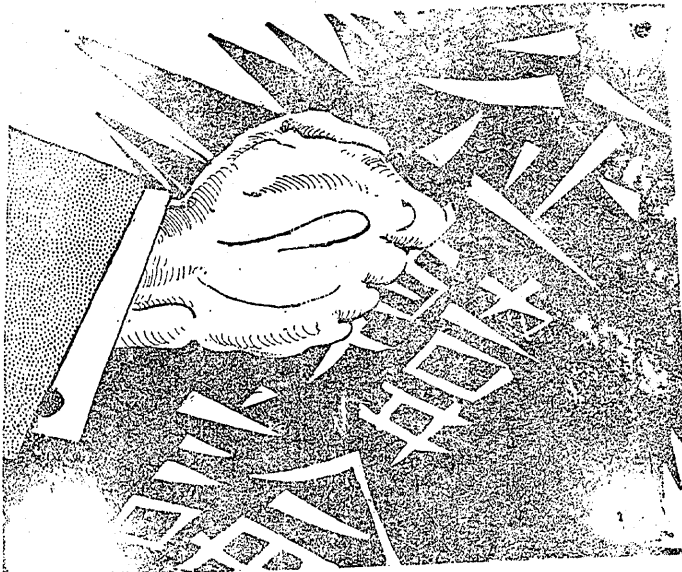
と、腕を扼し、慷慨悲憤する幕末時代の勤王論の繼承者が、にはかに各府藩縣に擡頭してくるといふありさま。しかもこの明治新政府にあきたらぬ連中はみな云ひ合したやうに征韓論を吐く。

『明治新政府を倒壊しさら

に威力を伸ばして朝鮮を征伐すべし』

といふのが、野に鬱積した志士の聲だ。

いや、在野の志士のみではなく、政府當路の大官中にはやくもこれに耳を傾けるものがあつた。



ぬ今日、外國に兵を構へるなどは、國事をもつて徒らに感情の道具とする暴論である。朝鮮は文祿時代の朝鮮ではない。國力の充實せぬわが國が徒らに血氣にかられて兵を起すは、國を亡ぼすものだ』

と、口へ出して、征韓論をたゞきつけた。

政體、政策の行詰りは、人心を捲きしめる。官員が外に虚飾を張り、内に名利を事としてをると、死んだ横山の建白書にあるとほり大小官員の自墮落は益々はげしくなり、官の爲には人

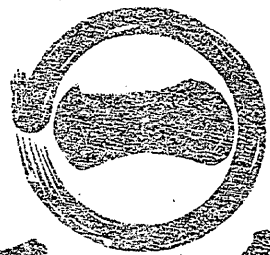
大久保利通などは、これを第一に苦々しくおもつた。『近頃わが國は朝鮮から頻りに侮られてをる。これは理不盡である。しかし、それぐらゐのことでは兵を動かさうなどは、輕卒も甚だしいものぢや。口に一新を唱へて、一新の實があがら

求めるのではなく、人の爲に官を求める有様だから大切なおのれ任を盡さずに、官職を賃仕事と心得るやうになつてくる。これは官員そのものの罪といふよりも政府當局の政算の行詰り、反映なのだ。維新後財政は枯渇してをる

外交は手も足も出ない。かけ聲ばかり大きくて新政府らしい華々しい仕事は何一爲さぬ。無爲無策……いややるべきことがどれもこれも頭でつかちだつたり、喰ひちがつたりして看板の塗替ばかりにいそがしい。

新政布かれた曉には、世の不景氣が立直るだらうとおもつたに、が、いくら待つてをつても不景氣風はいよ／＼募るばかりだ。これではどんな辛棒強い庶民だつてしびれを切らしてしまふ。ザンギリ頭になつてしまつては、やはりむかしの徳川の世がましだ、とも云はれず、はやく新政府がひつくり返つてくれればせぬかと、ぼんやりそれをねがつてゐる。

市土子やまぎ



魚問屋

店理代平命生本日大最優最
榮 盛 賀 志
(三一二電)目丁四平

看護婦急派
の求めに應
じます

平看護婦會
電話三〇七番

耳鼻咽喉科専門

平田町 (電話六九一番)

病室完備
自炊便有

山内醫院

醫學士 山内 亨 吉

外科專門

木村外科醫院

自炊入院の便あり

電話三〇九番

平町六丁目橋際

貸切の御用命は

ぜひ・三井自動車部へ!!!

電話六八五番

◎乗合は好問、合戸、澤渡方面行

株式賣買債權取立

合資 三共商事

外科一般

金成醫院

金成 忠義

平鎌田町(電三五八)